

竹富町旧古見小学校跡地等の 利活用企画提案

1 跡地等の利用目的

旧古見小学校は、西表島仲間港から県道215号線を車で約15分で約8キロの西表島東部の古見地区にあり南に前良川、北に後良川に囲まれ、西（後）方に山岳が連なり、東（前）方には海、左前方にカサ崎、右前方にノーマ崎で入江になっているところに位置しています。美原地区は、古見地区から約4キロに位置し、観光地由布島があります。

1895年（明治28年）6月1日大川尋常小学校古見分校と創立され、校名の改称、移転、由布小学校との統合合併等、幾多の苦難と変遷、そして過疎化により児童の激減により、令和5年度3人の児童が在籍しており、うち2人が卒業。令和6年度は1人の入学を見込んでいるが、その後は継続した入学者が見込めず、児童や保護者からは学校生活を不安視する声や大原小への通学を望む意見があり、令和6年3月で閉校となった、地域のつながりが希薄になることが懸念され、その解決策として小学校跡地等を活用した地域活性化が求められている。空き施設等の利活用と地域交流・雇用の創出・産業の振興を図り、持続可能な地域づくりを促進するため、古見小学校跡地利活用企画の提案を募る。



2 基本方針

- (1) 地域住民がいつでも、だれもが、気軽に利用しやすいこと。
- (2) これまで行ってきた地域行事が引き続き行えること。
- (3) 地域との連携を図り、地域雇用など、地域の活性化に資すること。
 - (例) 地域住民と共に取り組む、移住・定住につながる環境づくり、地域振興に資する活動又は地域の問題解決に取り組む活動等への参画。
 - (例) 地域力アップにつながる事業の実施（認知度、地域ブランド、新たな雇用の創出等）

3 費用負担及び契約体系

費用負担及び契約体系については、現在 学校施設として竹富町教育委員会行政財産となっているため、今後竹富町普通財産へ移管後、竹富町と企画提案事業者との間で協議となります。なお、事業実施に要する経費に関しては、独立採算を基本とし、企画提案事業者自身の負担と責任で行うこと。

4 利用計画の基本条件

(1) 利用計画の基本事項

① 一体的な利用管理

企画提案事業者は、原則として跡地等全体の一体的な利用及び管理を行うことであるが、部分的な利用及び管理も可能とする。また、地元及び周辺住民との協力のもと跡地等の周辺美化にも努めること。

② 雇用及び物品調達等への配慮

ア 地元の雇用創出を考慮し、優先採用に務めること。

イ 管理業務の委託、物品の調達等を行う場合は、地元企業等の積極的な活用に務めること。

③ 災害等の緊急時利用としての役割

小学校跡地等は、災害その他の緊急時には、避難所として使用されることにより、企画提案事業者においては緊急時の使用に協力すること。

④ 地域活動への協力

企画提案事業者は、地域活動への協力として体育館、グラウンドの使用、地域活動における外部電源（コンセント）、電力、トイレ及び水道の使用について配慮するものとし、その費用については竹富町及び地元との調整の上、協定書等において定める。

⑤ 環境への配慮

省エネルギーの徹底と温室効果ガスの排出抑制に努めるとともに、廃棄物の発生を抑止し、リサイクルの推進や適正処理に務めること。

また、環境負荷の軽減に配慮した物品等の調達に努めること。

5 施設概要

所在地：沖縄県八重山郡竹富町字古見 88番地22

(1) 校地面積 9, 851 m²

(5) その他の施設

(2) 運動場 3, 473 m²

職員室・校長室・図書室・保健室

(3) 体育館 650 m²

トイレ 2 ・ラシチルーム ・他備品室・倉庫等

(4) 校舎 1, 650 m²

(6) 構造 鉄筋コンクリート造(校舎・体育館)

教室数 普通教室 3

家庭科室 1

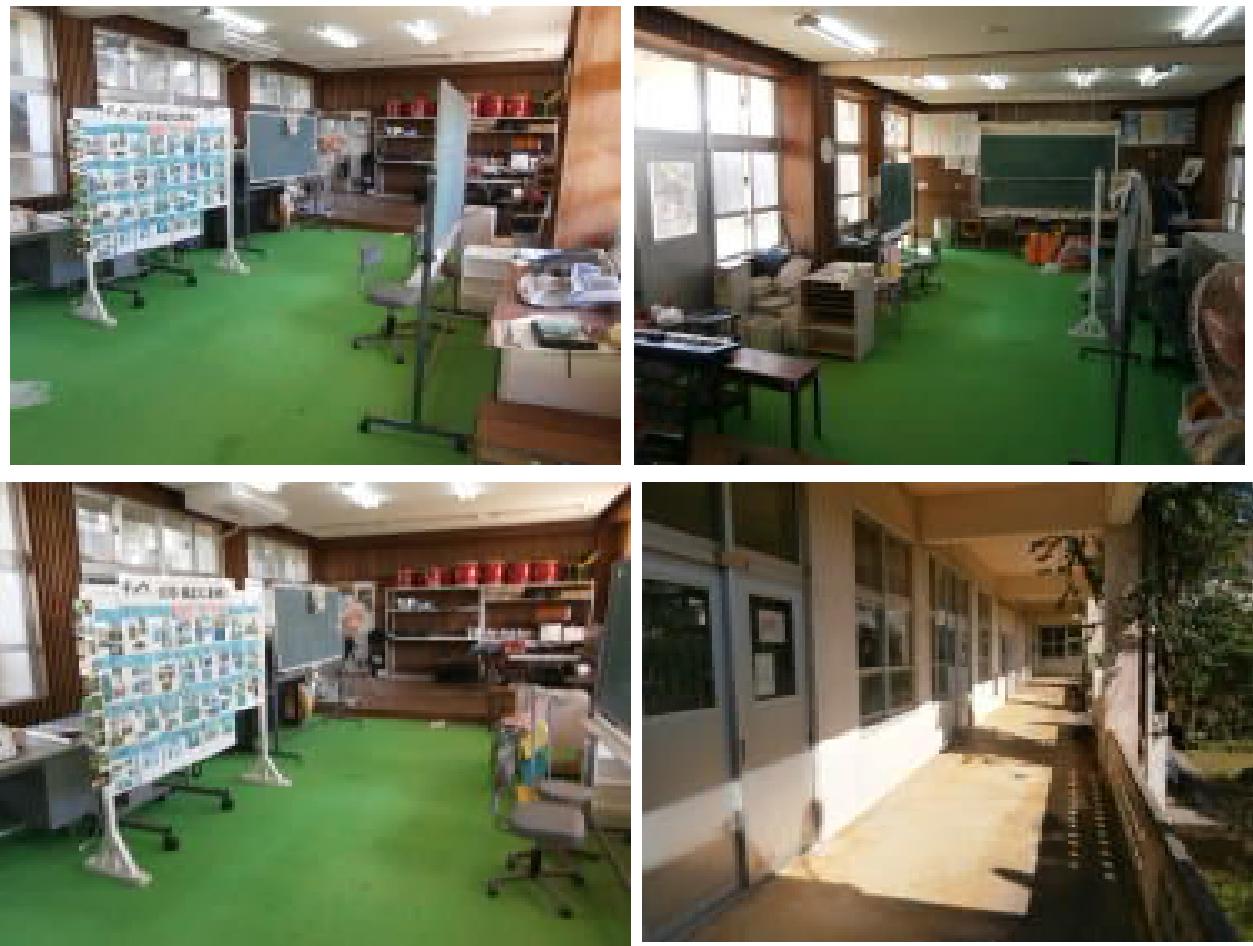
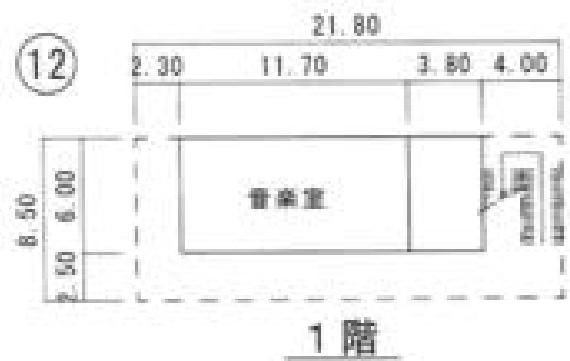
理科室 1

音楽室 1

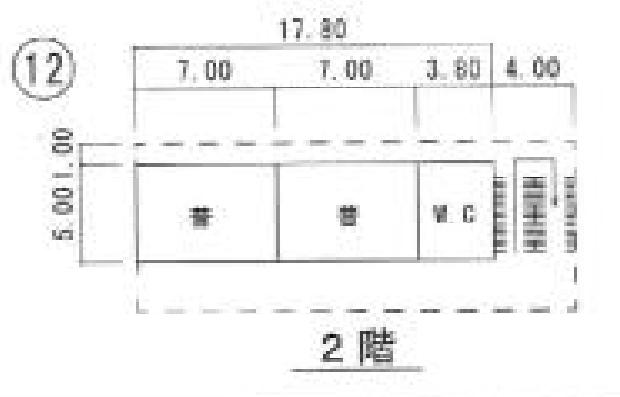
6 施設図及び各教室面積・写真



No.12 1階音楽室 建築年月日：昭和59年3月 面積：93m²



No.⑫ 2階普通教室 建築年月日：昭和59年3月 面積：左 35m^2 右 35m^2



2階普通教室前通路



2階普通教室右側

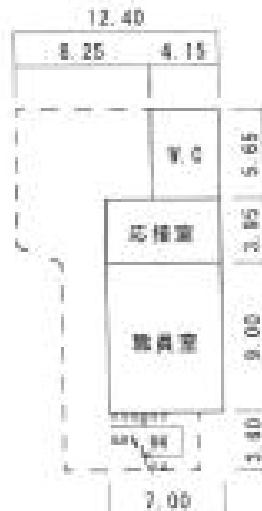


2階普通教室左側



2階普通教室前水道

No.14 1階職員室・校長室 建築年月日：平成7年11月 面積：職員室 63m^2 校長室 27.65m^2



⑯

1階



1階校長室・職員室前通路



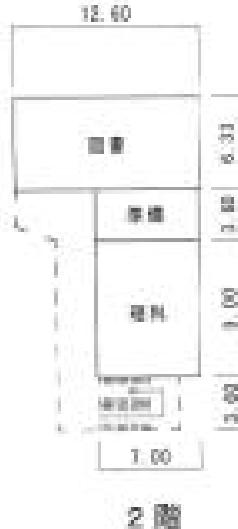
1階校長室



1階職員室



No.14 2階図書室・理科室 建築年月日：平成7年11月 面積：図書室 79.758m² 理科室 88.2m²



2階図書室

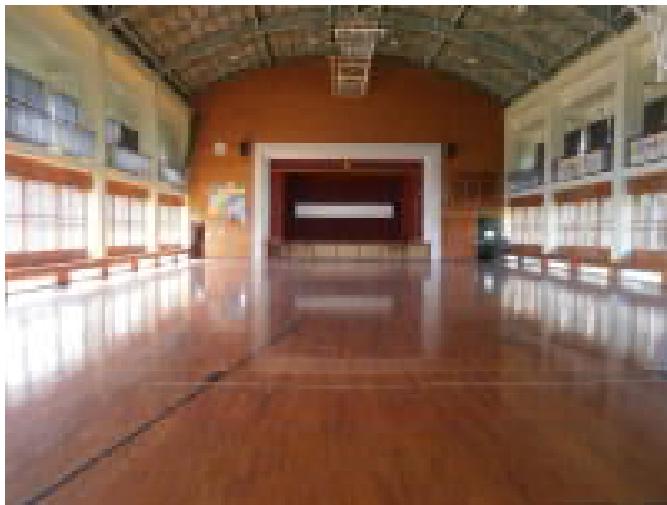
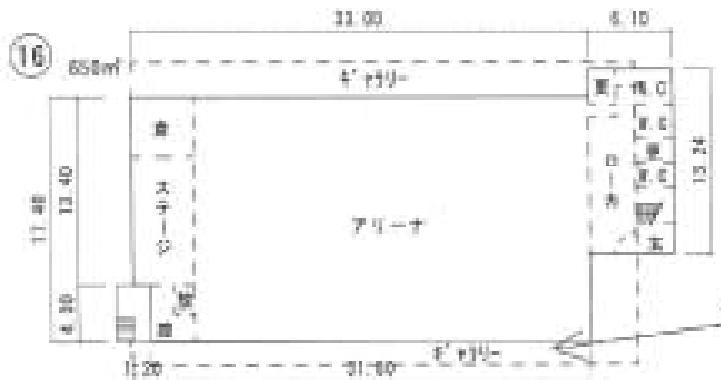
2階理科室



No.14 屋上避難所 建築年月日：平成7年11月【緊急時住民が学校施設外から侵入可能な非常階段あり】



No.16 体育館 建築年月日：平成11年3月 面積：650m²



No.17-1 1階保健室 建築年月日：平成13年3月 面積：30m²



No.17-2 1階食堂 建築年月日：平成13年3月 改築年月日：平成14年11月 面積：90m²



No.⑯—1 2階特別教室 建築年月日：平成13年3月 面積：48m²



2 跳

No.⑯—1 2階家庭科室 建築年月日：平成13年3月 面積：72m²



運動場 面積：3, 473 m²



屋上からの施設



左 ⑫校舎

右 体育館

その他【学校周辺】



学校施設東 海



県道215号線から見た 正門



学校施設西 山



県道215号線南側



県道215号線北側

7 企画提案

様式については、任意で提出し事業者名・連絡先・アドレス記載。（データか紙にて提出）

8 提出期間

令和7年6月6日～令和7年9月5日（3ヶ月間）

提出箇所

竹富町教育委員会 総務課

10 問い合わせ

竹富町教育委員会 総務課

電話：0980-87-6255（直通）

FAX：0980-82-0643

アドレス：takekyousomu@town.taketomi.okinawa.jp

資料 旧古見小学校利用についての地域住民の声

住民からの意見

- ①役場庁舎としての活用（水道課を先に）
- ②美術館的な活用
- ③体育館をアスレチック等の活用
- ④福祉施設の活用
- ⑤健康増進センター的なスポーツ施設の活用（運動場も含め）
- ⑥宿泊施設としての活用
- ⑦地元の経済を動かす、道の駅、教室を製造室等の活用
- ⑧教員宿舎を修繕し、だれかに貸すことができないか
- ⑨音楽室を地域の音楽活動しているクラブに練習場所として使用できなか
- ⑩民間が施設を運営したら地域住民が使用できないか懸念
- ⑪古見・美原地区の人口を増やすために活用できないか
- ⑫校舎、教員宿舎を町営住宅・町営団地として活用できないか
- ⑬夏に大学生が研修で来島する際、教室等を簡易宿舎として活用できないか
- ⑭文化芸能を体験できる施設としての活用
- ⑮大原庁舎ができたときに、公務員宿舎として活用できないか
- ⑯民間が運営することは、たいてい本土の資金をもっている企業が手を擧げてくると思うので、そこが心配
- ⑰民間救急救命士の施設としての活用

その他意見（教育委員会へ電話・町長直行使・企画）

- ①防衛省の予算を活用して、自衛隊訓練施設として活用できないか（町民）
- ②古見小学校利用について。フリースクールでの利用を要望します。竹富町、石垣市でも沢山の不登校児童生徒が居ます。その子供達の居場所づくりとして大原幼稚園跡地の計画がありますが、八重山圏域の施設として古見小学校の施設利用を望みます。それに伴い滞在必要な人には職員住宅も利用出来ます。古見集落は昔からの伝統文化もあり誇れる文化に参加できます。フリースクールに自分がやりたいことをやりながらそれ以上学びたい事や望むことを、学校に席を置いておいて行きたい時に大原小学校や中学校に学べる環境の設定で個人の尊重と人の育ちの形成に素晴らしい環境と思います。現地の小中学校の生徒の皆さんはそう言う仲間が居る事やLGBTではないですが色々な人が居ることや困っている人がいること等を、グローバルに育ちの中で感じそれ故自分自身強く生きれると思います。ご検討ください（町長直行使 町民）

以上が地域からの意見がありました。